

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 12 月 24 日 (2009.12.24)

【公開番号】特開 2005-223890 (P2005-223890A)

【公開日】平成 17 年 8 月 18 日 (2005.8.18)

【年通号数】公開・登録公報 2005-032

【出願番号】特願 2004-354175 (P2004-354175)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/32 (2006.01)

G 0 1 T 1/20 (2006.01)

H 0 1 L 27/14 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/32

G 0 1 T 1/20 E

G 0 1 T 1/20 G

H 0 1 L 27/14 K

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 11 月 9 日 (2009.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

X 線を受信する複数のピクセルと、  
前記複数のピクセルを作動する少なくとも 1 つの分割走査線 ( 5 2 ) と、  
前記 X 線を示す電荷を伝導する少なくとも 1 つのデータ線と、  
を備え、  
前記 1 つの分割走査線 ( 5 2 ) の各々が複数の独立した作動線を備えている X 線検出器。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つのデータ線が、少なくとも 1 つの非分割線を備える請求項 1 に記載の検出器。

【請求項 3】

前記少なくとも 1 つのデータ線の内の少なくとも 2 つのデータ線が、相互に結合される請求項 1 に記載の検出器。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの走査線 ( 5 2 ) が垂直に積重ねられる請求項 1 に記載の検出器。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのデータ線が、  
第 1 のセットのピクセル ( 1 2 2 ) に結合する第 1 の側 ( 1 1 8 ) と、  
第 2 のセットのピクセル ( 1 2 4 ) に結合する第 2 の側 ( 1 2 0 ) と、  
を含む請求項 1 に記載の検出器。

【請求項 6】

前記複数のデータ線が、  
第 1 のセットのデータ線と、  
第 2 のセットのデータ線と、  
を備え、

前記第 1 のセットのデータ線からの少なくとも 1 つのデータ線が、前記第 2 のセットのデータ線からの少なくとも 1 つのデータ線に結合されることを特徴とする請求項 1 に記載の検出器。

【請求項 7】

前記第 1 のセットのデータ線の各データ線が、前記第 2 のセットのデータ線の各データ線に結合される請求項 4 に記載の検出器。

【請求項 8】

前記少なくとも 1 つの分割走査線 ( 5 2 ) が、第 1 のピクセル・スキヤンのセットと第 2 のピクセル・スキヤンのセットとを有する請求項 4 に記載の検出器。

【請求項 9】

前記第 1 のセットのデータ線が前記第 1 のピクセル・スキヤンのセットに対応し、前記第 2 のセットのデータ線が前記第 2 のピクセル・スキヤンのセットに対応する請求項 6 に記載の検出器。

【請求項 10】

X 線を受信する複数のピクセル ( 1 1 6 ) と、

前記複数のピクセル ( 1 1 6 ) を作動する少なくとも 1 つの走査線 ( 1 1 2 ) と、

前記 X 線を示す電荷を伝導する、相互に結合される少なくとも 2 つのデータ線を有する複数のデータ線 ( 1 1 4 ) と、

を備え、

前記複数のデータ線 ( 1 1 4 ) の少なくとも 1 つのデータ線が、

第 1 のセットのピクセルに結合される第 1 の側 ( 1 1 8 ) と

第 2 のセットのピクセルに結合される第 2 の側 ( 1 2 0 ) と、

を含むことを特徴とする X 線検出器。